



小島美穂子ソプラノコンサート

～作曲家 川口耕平氏をお迎えして～

プログラム

1 部

川口耕平

独唱・朗読・ピアノによる聖書物語

「イエス様と白い羽衣」

「医者がいるのはどんな人？」

水野源三の詩による聖歌集 第4集

「まばたきで綴った詩」

他

2 部

懐かしい愛唱歌メドレー(編曲 川口耕平)

埴生の宿～アニーローリー～庭の千草～ 他

ウィーンオペレッタ ウィーンわが夢のまち 他

オペラアリア 私は創造の神の申し僕です 他

2022年9月19日(月 祝)

開演 14:00 開場 13:15

会場 長野市芸術館

リサイタルホール(地下2階)

一般:2000円 学生:1000円

主催/小島美穂子ソプラノコンサート実行委員会

後援/長野市教育委員会・信濃毎日新聞社

プレイガイド/ヒオキ楽器 美鈴楽器

お問い合わせ/090-4548-4701(小島)

二つの「聖書物語」から 「イエス様と白い羽衣」

イスラエルの小さな村に住む少女タマルは立つことも歩くことも出来ません。

ある晩タマルは不思議な夢を見ました……。

「医者がいるのはどんな人？」

俺は嫌われ者だ。俺だって好きでこの仕事を始めたわけじゃない。

でもそんな俺の心の内を知る人は誰もいない……。

水野源三の詩による聖歌集 第4集

「生きる」より

神さまの大きな御手の中で かたつむりはかたつむりらしく歩み……

雨蛙は雨蛙らしく鳴き……私は私らしく生きる。

出演者プロフィール



2021年9月11日 ザ・ハーモニーホール

小島美穂子 ソプラノ

国立音楽大学声楽学科卒業。英国での声楽セミナー、ベルリンでの声楽マスタークラス受講。土の会、ミルテの会会員。長野市を中心に数多くのコンサートに出演。2004年リサイタル開催。

オペラ公演では「劇場支配人」「フィガロの結婚」「泥棒とオールドミス」マリオネットオペラ「椿姫」に出演。長野市響とファリャ「三角帽子」で共演。加藤晃氏プロデュースによる竹風堂チクルスコンサートに出演。2016年2021年作曲家川口耕平氏の作品コンサートに出演。長野ヒュメイツ、こーる★ずー、ヴォイストレーナー。唱歌と童謡を愛する会三輪支部、上松うたの会、お山の合唱団、各指導者。日本基督教団信州教会オルガニスト。

川口耕平 作曲・ピアノ

東京芸術大学で作曲を学ぶ。

故下総皖一、故高田三郎、故田村宏、三石精一の各氏に師事。二期会オペラ上演の練習ピアニストを手始めに、多くの声楽家の演奏会の伴奏者として多年活動が続けた。1968年に来日した世界的テノール歌手フェルッチョ・タリアヴィーニ氏の全国主要都市に於ける独唱会の伴奏を行い、以後10年間名テノール五十嵐喜芳氏の専属伴奏者をつとめた。その間、大垣女子短期大学、千葉大学に勤務し、現在千葉大学名誉教授。

作曲活動は50才頃より開始し、一人の歌手による音楽物語を多数発表している。その中には「ヨナの物語」、「最初の奇蹟」など聖書による作品も含まれている。独唱曲、合唱曲では「水野源三の詩による聖歌集」が特に知られている。